

⑫ 公開実用新案公報 (U) 昭63-51560

⑬ Int. Cl. 4

H 02 K 9/06
5/02
5/18
5/20

識別記号

庁内整理番号

E-6435-5H
6821-5H
6821-5H
6821-5H

⑭ 公開 昭和63年(1988)4月7日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 全閉外扇形回転電機

⑯ 実 願 昭61-144993

⑰ 出 願 昭61(1986)9月19日

⑮ 考案者 中山 繁 福岡県北九州市小倉北区大手町12番1号 株式会社安川電機製作所小倉工場内

⑮ 考案者 西 敏夫 福岡県北九州市小倉北区大手町12番1号 株式会社安川電機製作所小倉工場内

⑮ 考案者 今村 扶容 福岡県北九州市小倉北区大手町12番1号 株式会社安川電機製作所小倉工場内

⑮ 考案者 浅井 秀幸 福岡県北九州市小倉北区大手町12番1号 株式会社安川電機製作所小倉工場内

⑮ 出願人 株式会社安川電機製作所 福岡県北九州市八幡西区大字藤田2346番地

⑮ 代理人 弁理士 今井 義博

⑯ 実用新案登録請求の範囲

- 内径孔を囲んで軸方向の中空孔を複数個そなえアルミニウムで押し出し成形されたフレームと、このフレームの内径孔に嵌合させた固定子鉄心と、前記フレーム両端に嵌合して回転子を支承するブラケットと、一方のブラケットの外側に設け前記フレームの中空孔に通風する外部冷却ファンをそなえたことを特徴とする全閉外扇形回転電機。
- 前記フレームが外周面に冷却フィンを一体にアルミニウムの押し出しにより設けている実用新案登録請求の範囲第1項記載の全閉外扇形回

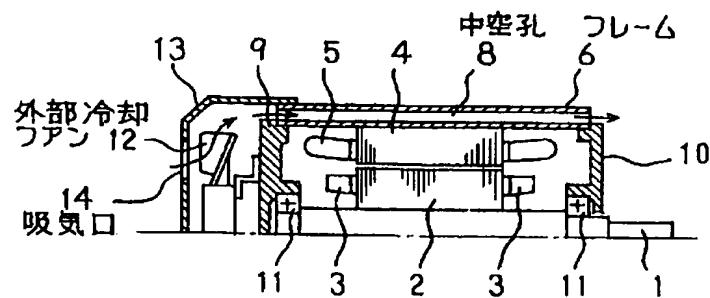
転電機。

図面の簡単な説明

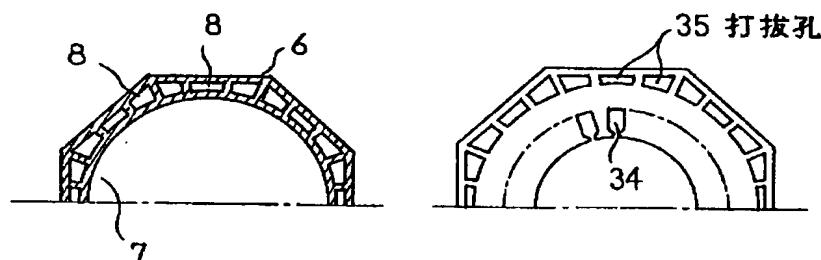
第1図は本案実施例の上半分を示す側断面図、第2図はフレームの断面を示す上半部正面図、第3図は従来例を示す上半部側断面図、第4図は従来の固定子コアを示す上半部正面図である。

3は内部ファン、4は固定子鉄心、6はフレーム、8は中空孔、9・10はブラケット、12は外部冷却ファン、13はファンカバー、33は固定子鉄心、35は打抜孔、36は固定子コアである。

第 1 回



第 2 四



第 4 図

第 3 四

